## あなたの町のお医者さん ～My Home Doctor～

このコーナーは、ご自身や家族の健康が不安になった時や「ちょっとおかしいな？」と思った時に、気軽に相談できるような地域の頼れるお医者さんをご紹介していきます。

### 常徳（じょうとく）医院

『患者さんのために一つ一つを全力で』が常徳医院の理念です。また、病気は早期診断・早期治療が大切ですので、“何かおかしいな”と感じたら、気軽に当院を受診してください。スタッフ一丸となって患者さんの苦痛を和らげられるよう全力を尽くしてまいります。　　院長　史　常徳

### 医師紹介

史（し）　常徳　先生

院長

■担当科目：整形外科・外科・リハビリテーション科

≪中国語対応可≫

史（し）　周霞　先生

副院長

■担当科目：婦人科

≪中国語対応可≫

明るく開放的なリハビリ室

◆ 診療のご案内 ◆

＊整形外科・外科
＊婦人科（女医）
＊リハビリテーション科

≪各科中国語対応可能≫

検査設備

＊デジタル式レントゲン
＊最新式カラー超音波診断装置
＊超音波骨密度測定装置
＊頸椎・腰椎牽引器
＊干渉波治療器
＊ホットパック
＊超音波治療器
＊メドマー
＊ウォーターベッド

最新式カラー超音波診断装置

デジタル式レントゲン

■武蔵浦和駅東口①バス乗り場より「曲本三丁目」バス停下車

駐車場から施設内すべてバリアフリー

無料駐車場２７台あり

**TEL： 048-844-6655**

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 9:00 ～ 12:00 | ○ | △ | ▲ | ○ | ○ | ○ | ― |
| 14:30 ～ 18:00 | ○ | △ | ▲ | ○ | ○ | ☆ | ― |

※ △：整形外科のみ休診　※ ▲：婦人科のみ休診
※ ☆：予約診療のみ　※ 日曜日・祝日は休診日

〒336-0033 埼玉県さいたま市南区曲本３丁目６－２ 曲本クリニックモール内

# 2018年 冬号

# Vol.49

医療法人社団松弘会　三愛病院広報誌

# さんぽみち with you

## 病院理念

・患者さんへの愛と思いやりの心
・地域を愛する心
・医療に奉仕する心

## 基本方針

・患者さんの全身管理を念頭におき早期発見・早期治療を行い、質の高い医療を実践します。
・救急病院として 24 時間救急診療に応じる体制を維持できるよう努力いたします。

## 患者さんの権利

当院はすべての患者さんには以下の権利があるものと考えます。

1. 個人の尊厳
2. 平等・安全な医療を受ける権利
3. 知る権利
4. 自己決定権
5. プライバシーの権利
6. 代行者による権利

詳しい内容に関しては、院内の掲示をご覧下さい。

## Topics


◆新病棟 2018 年 3 月 1 日オープン
◆院内公開講座 年間スケジュール
◆超急性期脳梗塞に対する血栓回収療法
◆第 9 回市民公開講座のご報告
◆大腸ポリープ処置の新展開
◆非常勤医師のご紹介
◆看護研究発表会
◆あなたの街のお医者さん～ My Home Doctor ～


### 新病棟 2018 年 3 月 1 日オープン

199 床に増床となり、より快適、機能的に生まれ変わります。

### 院内公開講座　年間スケジュール

参加無料・事前予約不要

2018年　院内公開講座 年間スケジュール

| 日　程 | 講師担当部署 |
|---|---|
| 4 月21日 （土） | 栄養科 |
| 6 月16日 （土） | リハビリテーション科 |
| 8 月18日 （土） | 居宅介護支援センター三愛 |
| 10 月 20日 （土） | 薬剤科 |
| 12 月 15日 （土） | 放射線科 |

開催時間：午後３時～（３０分程度）

※上記の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。会場や講座のテーマ・内容は、開催月のはじめには院内掲示致します。お手数ですが、各自ご確認いただくか、下記お問い合わせにご連絡ください。

参加無料/事前予約不要

**お問い合わせ**　☎048-866-1515（地域医療連携課 直通）

### 医療法人社団 松弘会 グループ

■トワーム小江戸病院
精神科・内科・外科・脳神経外科
整形外科・循環器外科・放射線科
心臓リハビリテーション科
リハビリテーション科
認知症病棟　（5 ～ 6 階）100 床
身体合併症病棟（3 ～ 4 階）100 床
〒350-0848　川越市下老袋 490-9
TEL049-222-8111

◆トワーム指扇　介護老人保健施設
入所：100 床
通所リハビリテーション：40 名
〒331-0074　さいたま市西区宝来 591
TEL:048-620-6660

◆トワーム熊谷　介護老人保健施設
入所：100 床
通所リハビリテーション：45 名
〒360-0017　熊谷市小曾根 337-1
TEL：048-599-3377

### ■三愛病院

外科・整形外科・脳神経外科・内科・循環器内科・消化器内科・消化器外科
形成外科・呼吸器外科・泌尿器科・リウマチ科・心臓血管外科
リハビリテーション科・麻酔科・放射線科・歯科・歯科口腔外科

〒338-0837　埼玉県さいたま市桜区田島 4-35-17
TEL：048-866-1717( 代表 )　　FAX：048-866-1865

### ■三愛病院施設内併設

さいたま健康管理センター　　TEL:0120-866-175
さいたまガンマナイフセンター TEL:0120-83-1717

### ～三愛病院実績～

| | | | |
|---|---|---|---|
| ●救急搬送 | 328 件（月平均） | ▼心臓カテーテル | 395 件 |
| ●入院患者延べ数 | 4,287 名（月平均） | （内訳）心臓カテーテル治療 | 253 件 |
| ●外来患者数 | 379 名（日平均） | ▼PTA( 心臓以外のカテーテル治療 ) | 112 件 |
| ●平均在院日数 | 11. 60 日 | （内訳 下肢 | 95 件 |
| （2017 年 10 月 3 日～ 2017 年 12 月 31 日） | | 頸動脈 | 6 件 |
| ▼手術総件数 | 2,078 件 | 腎 | 10 件 |
| ▼ガンマナイフ治療 | 610 件 | 鎖骨下 | 1 件 |
| ▼内視鏡検査（胃） | 516 件 | その他 | 0 件 |
| ▼経鼻内視鏡検査 | 3,541 件 | （2016 年 12 月～ 2017 年 11 月） | |

＝編集後記＝

明けましておめでとうございます。今年の干支にあたる戌年は人との付き合いが良く、親しみ深いという特徴があるそうです。三愛病院も例年にも増して、地域の皆様に愛される病院を目指して精進して参ります。


発行責任者：事務長　古松志津子 / 編集　地域連携課　辻 直基・山之口愛奈、総務課　中村 和功、広報課　熊野正美・園山 大生

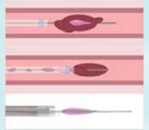
## 超急性期脳梗塞に対する血栓回収療法

これまでの脳梗塞の治療は、抗血栓薬・脳保護薬・抗脳浮腫薬を用いて脳梗塞の悪化や再発を防ぐことが目的でした。一方最近では、発症数時間以内の脳梗塞では、詰まった血管を早期に再開通させれば、脳梗塞に陥る領域を少しでも小さくすることができ、症状が回復する可能性があることがわかってきています。

発症から４.５時間以内で、治療の禁忌項目に抵触せず治療の危険性が高くない場合は、t-PA 静注療法（血栓溶解療法）を行っていましたが、t-PA 静注療法は再開通率が低いこと（およそ３０～４０％）や適応時間が短いことが問題でした。

そこで t-PA 静注療法によって症状の改善が認められない場合や治療の適応外の症例に対して、カテーテルを用いた脳血管内治療が行われるようになり、最近では血栓回収デバイスによる血栓回収療法が注目されるようになってきました。

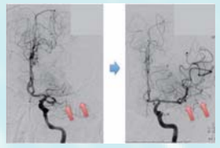
⬆ ステント型血栓除去デバイス



吸引力の強いポンプに接続されたカテーテルで血栓を吸引 ➡

血栓回収療法とは、大腿部の動脈を局所麻酔下に穿刺し、カテーテルという細い管を血管の中に通し、脳へ向かう血管の中で造影剤を流してレントゲン撮影を行い、脳の太い血管が閉塞していないかどうかを確認し、閉塞が認められた場合は閉塞している部分まで血栓吸引カテーテルや一時展開型のステントなどの血栓回収機材を挿入して血栓を回収し、閉塞した血管の再開通を試みる手技です。

一時展開型ステントで回収された血栓⬆



血栓回収前　血栓回収後

急性期脳梗塞患者さんに対して、t-PA 静注療法の効果がない場合に血栓回収療法を追加する治療方法は、複数の国際的な臨床試験にてその効果が証明されています。そのため血栓回収療法は標準的な治療として、できる限り多くの患者さんがこの治療を受けられる機会が得られるように、脳卒中の緊急診療体制を各地域で整備する必要があります。

### 三愛病院は埼玉県急性期脳梗塞治療ネットワーク（SSN）に参加しています

埼玉県では、救急搬送における急性期脳梗塞治療の体制充実のため、地域の医療機関と消防機関が連携した『埼玉県急性期脳梗塞治療ネットワーク（SSN）』を２０１８年１月より本格運用しています。
三愛病院は地域の機関病院と連携して、埼玉県中央 MC（メディカルコントロール）の一員として積極的に参加しています。

## 第９回市民公開講座のご報告

２０１７年１１月２３日（木・祝日）南区にあるさいたま市文化センターにて第９回市民公開講座を開催致しました。当日の朝、あいにくの雨のため当初の予約人数に至りませんでしたが、１７８名の方に参加していただきました。

今回のテーマは『知っておきたい！おなかの病気～検診と最新治療のおはなし～』でした。
北戸田クリニック院長 玄 世鋒先生と当院 消化器外科 君島 映先生のお二人の先生の講演と、前回同様、ミニ講演の時間を設け今回は、当院の管理栄養士による講演をさせていただきました。
演者の方みなさん参加者の方に伝えたいことが沢山あり、当初予定していた終演時刻を大幅に過ぎてしまいましたが、充実した時間を共有することができました。

参加者の方より、とても分かり易く充実した内容であったというお声も多くいただき、地域住民の方々との医療連携や病状への理解に繋がったのではないかと思います。今回も各自治会の方々や公民館など多くの方々にご協力いただきありがとうございました。この場を借りて、改めて感謝申し上げます。
次回もよりよい講演を皆さんにお届けできるようにスタッフ一同努めてまいりますのでよろしくお願い致します。

受付・会場の様子

三愛病院 済陽義久 理事長

三愛病院 猪野裕通 院長

司会は医療支援室 室長 辻 直基

北戸田クリニック 院長 玄世鋒 先生
『胃がん・大腸がんにならないために』

三愛病院 消化器外科 君島 映 先生
『消化器疾患の外科治療について～最近の外科医は小さいキズで手術します～』

三愛病院　管理栄養士　上嶋による『楽しい食生活を送るために♪』

質疑応答タイム

済陽理事長 君島先生 玄院長 猪野院長
佐藤院長代理 城守看護部長

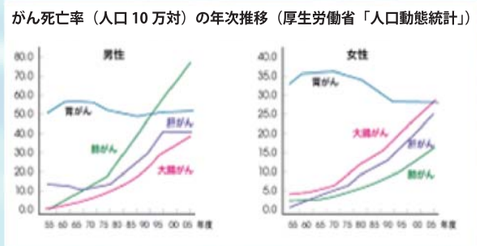
次回もスタッフ一同心よりお待ちしております。

**次回は、2018 年 6 月 3 日 ( 日 ) を予定しております。また追ってお知らせ致します！**

## 大腸ポリープ処置の新展開　～コールドポリペクトミーとクリーンコロン～

### ◆ 大腸がん と 大腸腺腫 ◆

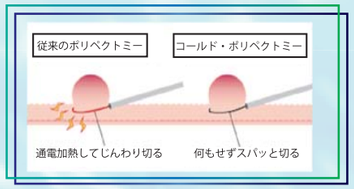
日本では、近年、大腸がんの患者さんが増加しています。食生活（赤身肉・加工肉の摂取・野菜不足）、喫煙、運動不足などの生活習慣やストレスが関係していると言われています。大腸がんは、がんの前段階である大腸腺腫から、がんが発生するものと直接粘膜からがんが発生するものに分けられますが、どちらも小さい間は無症状で経過し、多くは集団検診、人間ドックなどでの便潜血陽性をきっかけに発見されます。




### ◆ コールドポリペクトミー と その利点 ◆

従来の方法では大腸腺腫を高周波の電流を用いて切除していましたが、治療後出血を起こすことがありました。数年前より臨床の場でも導入されるようになったコールドポリペクトミーという技術は、１cm 以下の大腸腺腫に対して電流を使用せずに切除するもので、従来の方法に比べ出血や穿孔の確率が限りなくゼロに近いという結果が内視鏡学会でも報告されています。血液をサラサラにする薬を服用していても、粘膜層にある太い血管を傷つける事がないので、出血の危険性は極めて低いとされています。

また、切除を行うまでの工程が少ない事で短時間での大腸腺腫切除が可能となり、従来は放置されていた５mm 以下の小さな腺腫も全て切除すること（クリーンコロン）を容易にしました。



～コールドポリペクトミーの実際～

**≪当院でのコールドポリペクトミー実施件数（2017 年 4 月～11 月）≫**

| 2017 年 | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 件数 | 43 件 | 44 件 | 51 件 | 44 件 | 40 件 | 25 件 | 42 件 | 47 件 | 336 件 |

三愛病院では積極的にコールドポリペクトミーを実施しており、現在は県内で最多の症例を経験しています。
今後も、患者さんに優しく、安全で確実な検査・治療を実践していき、１人でも多くのクリーンコロンを達成したいと思っていますので、お気軽にご相談ください。

消化器内科 部長
神戸 貴雅 先生
（かんべ　たかまさ）

＊＊＊ お問い合わせ ＊＊＊
三愛病院　地域医療連携課
TEL：048-866-1515

### ◆ クリーンコロン とは ◆

大腸内の腺腫やがんを全て取りきることをクリーンコロンと呼びますが、このクリーンコロンを達成すると大きくその後の再発、発ガン率を下げるということが世界的な臨床研究で明らかにされています。

## 専門医師のご紹介（脳神経内科・認知症など）

### 関根　威 先生（せきね たけし）

にしうらわ内科・脳神経内科クリニック 院長
あげお第一診療所 院長

脳神経内科
（パーキンソン病、アルツハイマー病など）

■ 外来診療　第２・第４ 木曜　１４:００～１７:００

**略　歴**

東京大学医学部卒業（平成 11 年）
東京大学医学部付属病院
虎の門病院
東京慈恵会医科大学付属病院
順天堂大学医学部付属病院

**専　門**

内科（高血圧、糖尿病、高脂血症、痛風）
脳神経内科（パーキンソン病、アルツハイマー病など）

**所属学会・認定医**

医学博士
日本内科学会　内科認定医・専門医
日本神経学会　神経内科専門医

## 看護研究発表会

２０１７年１２月 第３回目となる「看護研究発表会」を開催致しました。
看護研究を行う意味は、看護が正しく根拠に基づいてなされているかの評価や、問題に対しての業務改善を行う機会でもあります。

研究は、時間や手間がかかる事は言うまでもありません。
しかし、研究発表後のスタッフの安堵な表情を見た時、看護に対する深い思いを感じずにはいられません。
今後もより一層努力を重ね、よりよい看護を提供出来るように努力を続けて参ります。